

平成28年度 警報等発令時の児童の登下校について

半田市教育委員会・半田市立亀崎小学校

1 「暴風警報」または「暴風雪警報」が半田市に発表された場合

登 校 前	1 午前6時30分までに警報が解除	○平常通り登校	※道路・橋の破壊、及び浸水等で登校が危険な場合には、登校しなくてよい。
	2 午前6時30分を過ぎて、午前11時までに警報が解除	○警報解除後、2時間経てから授業開始	
	3 午前11時を過ぎて後、警報が解除、または引き続き解除されないとき	○臨時休校（自宅で学習）	
登 校 後	1 安全に帰宅できると認めた場合	○通学路の安全確認後、状況を見て分団下校 ○分団の担当教師が引率	
	2 帰宅が困難と認めた場合	○安全が確保されるまで校内の安全な場所に避難	

2 「大雨・洪水警報」または「大雪警報」が半田市に発表された場合

登 校 前	○登校が危険と保護者が判断した場合	○登校を見合わせ、安全が確認できたら登校
	○下校が危険と判断した場合	○安全に帰宅できると判断するまで、校内の安全な場所に待機
気象状況や通学路等の状況から判断し、授業を中止して速やかに下校させることもある。		

3 「雷注意報」が半田市に発表された場合、または、雷が発生している場合

登 校 前	○登校が危険と保護者が判断した場合	○登校を見合わせ、安全が確認できたら登校
	○下校が危険と判断した場合	○安全に帰宅できると判断するまで、校内の安全な場所に待機

※登下校中、通学団班長・個人が危険と判断したら、近くの民家に避難させていただく。この場合学校へ連絡する。

4 東海地震注意情報が発表された場合

登 校 前	①注意情報が解除されるまで	○自宅待機とし、学校から連絡があるまで、臨時休業日解除の時間と登校の関係については「暴風警報」と同じ
	①すべての教育活動を打ち切る	○学校で1次避難させ、保護者等の方に学校で直接引き渡す ○学校から連絡があるまで臨時休業日

5 登校後に震度5弱以上の地震が発生した場合

児童を学校で1次避難させ、保護者等の方に学校で直接引き渡し

6 その他

- (1) 登下校中に東海地震注意報が発表された場合、あらかじめ家族で話し合い、決めた場所に避難する。
- (2) 修学旅行等学校行事及び各種活動参加時の場合
 - ①出発前、解散後に発表された時には、状況に応じて対処する。
 - ②出発後に発表された時には、直ちに情報を集めて対処する。
- (3) 東海地震注意情報が発表された後、東海地震観測情報により安全であることが確認された場合は「暴風警報」の場合と同じ登下校とする。

7 「暴風警報」が半田市に発表された場合の給食

- ① 午前6時30分までに解除された場合・・・給食実施
- ② 午前6時30分までに解除されない場合・・・給食中止
 - ・6:30～9:30に解除された場合は、弁当持参で登校する。
 - ・9:30～11:00に解除された場合は、家で昼食を食べて登校する。

8 特別警報発表時における児童（生徒）の安全確保

- (1) 特別警報の発表が登校前の場合
 - ・登校しない。
- (2) 特別警報の発表が登校後の場合
 - ・直ちに授業等を中止するとともに、教職員により児童の安全を確保する。
 - ・特別警報が解除され、児童を安全に下校させうると判断できた場合は、通学団で下校させる。
 - ・学校の周辺で壊滅的な被害が出ている、または、高潮・津波等の被害が予想される状況にある場合は、児童を高台に避難させる等、臨機応変に対応する。
- (3) その他
 - ・特別警報の発表を登下校中に知った場合は、身体の安全を確保した上で、帰宅するか登校する（学校へ戻る）かを選ぶ。（児童生徒が学校に戻ってきた場合は、「特別警報の発表が登校後の場合」と同じ対応をする。）
 - ・特別警報が解除された後も、学校・教育委員会は、災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等に係る情報収集に努める。登校については、市教委のメルマガ、学校のHP等で知らせる。